

スタッフコラム

日々ご葬儀の現場におりますと、いろいろな場面に遭遇いたします。その中で意外と多いのが靴底破損のトラブルです。

例えば廊下に点々と黒いかたまりが落ちておりました、「何これは？」とほうきを持って追いかけていきますと…礼服に身をつつんだ会葬者又はご親族の方へと辿り着くのです。この「黒いかたまり」の正体は古くなった靴底のカケラなのです。

「靴を買ったのは10年前、履くのは5年ぶり」なんて方結構いらっしゃるのではないのでしょうか。嘘みたいなお話ですが、式中に靴底がはずれてしまいスリッパに履き替えたことや、落ちた靴底のカケラを大勢の方が踏みしだき式場の大理石やカーペットに黒いかたまりがこびりつくなんてこともありました。特にウレタン製の靴底は履かずに長期間保管しているだけでも自然に劣化し、靴底がポロポロとかけたり靴底自体が外れたりすることが多々あります。

最近履いていない靴があるなあとお当たりのある方、靴底を触って割れないか破損している箇所はないか一度チェックしてみてくださいね。



宮田昌美

あとかき

先日、年に一度ドリーマーの会員様の中から還暦と喜寿を迎えられた方たちをお招きして、歳祝い祝賀会を盛大に開催いたしました。

今年で五回目となる祝賀会では、迫力ある太鼓の演奏や、シェフ達の腕によりをかけた料理の数々を楽しむ、皆様のあたたかい笑顔にスタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいでした。

参加いただきました皆様ありがとうございました。



出口秀美

ちょっとしどいき



私のDVD鑑賞「シーズン4」です。

いつの間にか「シリーズ化」していますが、評判が良い訳でもなく、記事も「予算」や「講読率」とは関係ないので「打ち切り」される事なく続けさせて頂いています(笑)

今回も海外ドラマの話になります。海外ドラマでは、監督や脚本家が何人もいる作品もあれば、小説を原作としている作品も多くあります。私の好きな小説家「ステューブン・キング」も映画作品の方が有名なのですが、ドラマ版「デッドゾーン」や小説家「フランク・ハーバート」の「デューン/砂の惑星」などはとても良く出来た作品です。

この2作品は映画化が先で、後にドラマ化されました。海外では、近年多くの有名な映画をドラマ化していますが、2作品の時代に映画をドラマ化するのには非常にハードルが高く、お蔵入りも多いそうです。それは映画と違って予算や技術も低く、映画が先なだけに期待度だけは高いのです。

しかし今では、映画界からの人材流入、CGも含めた技術の向上、予算も映画並みで有名監督や脚本家もテレビ業界へ。映画が不況なのか、1話で完結の映画より話数の多いドラマの方が放映権料も稼げ「ギャラ」も多いからなのか？

アメリカは番組コンテンツが多い為、脚本家も掛け持ちが多いそうです。オリジナルドラマを構想している時間も無くネタ切れ？それもあってか映画のドラマ化やスピンオフ作品も多くなっています。予算の掛け過ぎや、視聴率での「打ち切り」も心配ですが、ヒット映画こそ期待度が高いのも分かりますし観たくもなりますよね。



小番英之

会員様を探しています!!

当社は日頃から皆様方の冠婚葬祭業のお手伝いをさせて頂いておりますが、その他の業務で互助会の会員様を募る大変重要な業務があります。その業務に付随することで「会員様のメンテナンス業務」というものがあります。

例えば、会員様もご入会の時から月日も経てばご家族の状況に変化がある方もいらっしゃると思います。住所や電話番号を変えたので登録し直して欲しい、お孫様が生まれたので登録して欲しい、冠婚葬祭について質問があるんだけど…などといったような申し出に対応するために、1年~2年に1回~2回ほど会員様のご自宅にお伺いさせて頂いたり、当社から様々な情報を郵送でお知らせしたりしています。

現在、当社とやり取りができていない会員様でしたら構わないのですが、中には連絡が取れなくなってしまっている会員様もいらっしゃいます。代表的なのは、会員様の住所や連絡先が変わったことを当社に教えて頂いてないケースです。このようなケースになると、当社からのご案内が一切できなくなり、貴重な情報などがお伝えできなくなります。これを機会に、会員様やそうでない方も一度ご確認下さい!!

皆様方の大切な会員の権利をお預かりしております。当社も日頃からそのメンテナンス業務に取り組んでおりますが、皆様方からのご連絡のおかげで、より綿密なメンテナンスが行えるようになります。気になる点、ひょっとして当社の会員かも!?!と思われる方はどうぞご連絡下さい。

お問い合わせ先フリーコール
0120-44-5880



清家洋一

住所が変わった会員様

引っ越しや区画整理などで住所が変わった旨を、当社に教えて頂いてない場合、当社からのご案内が一切できなくなります。

愛媛県外に引っ越しされた会員様

互助会は全国組織でカバーできております。現在引っ越して愛媛県外にいらっしゃる方でも、今のお住まいの近くの互助会に移籍をして、そこで使用することができます。(但し条件あり)

お父様やお母様が入会していたのに、それを知らないお子様たち

ご入会していた親世代が両方とも亡くなってしまって、それをお子様たちに伝えてないと、子供世代は一生気付くことはありません。特に急を要することもある葬儀に関しては、事前に会員であることが分かっていたなら葬儀を依頼したのに…と後悔された方もいらっしゃいます。葬儀が終わって整理をしていると、タンスの奥から当社の会員証が出てきた…のようなケースも過去にありました。このことから、私の家はドリーマーに関係ないと思っている方もひょっとしたらドリーマーの会員かもしれない可能性も出てきます。

当社からの郵送物や訪問をしてこないで!と登録されている会員様

ご入会頂く際に、当社からの郵送物や訪問についてOKかダメかをお選び頂くことができますが、当社からの接触を拒否されている方はこちらからお知らせすることができませんので、原則会員様ご自身で当社にご入会頂いていることを知っておいて頂くことになります。自分はそのつもりはなくても、入会申し込みの際に間違えて郵送物や訪問を拒否に丸を付けた方も該当します。

葬儀のかたち ~家族葬~

近年、家族葬という言葉が浸透し、実際にご相談をお受けする際やご葬儀になった場合の形式の要望でも、お客様から「家族葬で」と言われることが多くなってきました。そこで感じることは、「家族葬」と言われる方の認識も様々だということです。家族のみ、親戚まで声をかける、親族まで声をかける、など捉え方は様々です。

以前担当させていただいたご葬儀でのことです。故人様は未婚の方で、お子様がいらっしゃらず喪主を姪御様がつとめられるというご事情もあり、ご要望として近親者のみで執り行いたいということでした。

通夜式後、喪主様に「今晚お越しになられていた方は皆さんご親族様だったのですか?」とたずねると、近所の方や知人関係の方もご弔問に来られていたそうです。後で聞いたお話なのですが、ご葬儀が終わった後ご自宅にお供え花が届いたり、お参りに来られた方がいらっしゃったそうです。

故人様は生前面倒見が良く、姪御様のお子様やご近所のお子様を親御様の代わりによく子守りをされていたそうです。お子様達も当時お世話になった故人様を自身のおばあちゃんのように慕っていたようで、本当の家族を亡くされた様に悲しみ、気落ちされていたそうです。

このお話を聞いて、そんな故人様の生前のお姿や人との接し方がうかがえるようでした。親族の方は、そんなお姿をご存知だったとは思いますが、やはり葬儀を通じて今一度故人様が「こんなにも慕われていたんだ」「そういえば、面倒見の良い人だった」と改めて感じる事が出来たのではないかと思います。

そして、「家族葬」という言葉がクローズアップされる中、その枠に捉われないことなく今回の様に、決して大人数のご葬儀ではなくご家族以外の方が中心でも、故人様が歩んできた人生の中でご縁を紡いできた方々に見送られた温かいお別れで、故人様もとても穏やかに旅立つことが出来たのではないかと思います。

私たちドリーマーはこの「縁」という言葉を大切にしております。今回のご葬儀に携わせて頂き、葬儀という場がこの「縁」という言葉を強く感じる場であること、葬儀を出す意味を改めて考えることが出来ました。これからも様々なご家族の「縁」に触れ合い、そこで携わられた皆様にもその温かさや絆の大事さを感じられるセレモニーのお手伝いを出来るように精進して参りたいと思います。



戸田直記

お問い合わせ
資料請求

フリーコール
0120-44-5880

365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。

お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。

ドリーマーご自宅出張
無料事前相談実施中!!

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全体的なお見積もりをお客様に提示いたします。
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの
ご葬儀費用